社会福祉法人 京都育成の会 広報誌

MARBLE

マーブル
年２回発行

創刊号
1
2025.8

西寺育成苑 デイサービス

今回、広報誌の名前を決めるにあたり、利用者家族・職員・地域が混ざり合い(交流や研鑽)、新たな色(可能性)を生み出し、広めて(成長して)いけることを願って『MARBLE(マーブル)』と名付けました。
また『MARBLE』はギリシャ語で「輝く石」という意味もあり「一人一人が輝ける存在に」という想いも含んでいます。

KYOTO
IKUSEI
NOKAI

創刊にあたり

日頃は『京都育成の会』における事業へのご理解ご支援を賜りありがとうございます。
これまで当法人事業所「西寺育成苑」にて年に４回発行しておりました「広報誌さいじ」に代わり、各事業所の活動や法人全体の取組を知っていただきたく、このたび新たな広報誌として『MARBLE(マーブル)』を年に２回発行することになりました。
「広報誌さいじ」につきましては、およそ２４年に渡り計９３回発行してきまして、大変多くの方にご覧いただき、西寺育成苑の取組を知っていただくことができました。
今後は『MARBLE』を中心に情報発信していきたいと思いますので、引き続きよろしくお願いいたします。

社会福祉法人　京都育成の会
理事長　天野 広一

提供サービス活動報告

計画相談支援事業所 よしだ・西寺育成苑

利用者の皆さんが自分らしく生きるために、生活の質などを高める活動をしています。ご希望や困りごとの聞き取り(アセスメント)を実施し、福祉サービスや社会資源を提案、それらを利用するための計画(サービス等利用計画)の作成、また計画の定期的な見直し(モニタリング)も行っています。

『よしだ』と『西寺育成苑』の各相談支援専門員が年に1～2回集まって会議を開催しています。相談支援専門員は一人で対応しなければならない場面もありますが、ちょっとした悩み事などを相談し合える心強い存在です。
最近の内容としては、他事業所に見学に行く機会が多いので、そこでの取り組みやサービスについて共有いたしました。この数年で色々な事業所が増え、特色も違うことから、利用者の皆さんにとってはいろいろな選択肢が増えていると感じています。
またサービスの選択の場面に立ち会う機会もあるため、他事業所を知るという事は大切なことだと考えています。

相談支援専門員　杉森

事業所近くのランドマーク紹介
唐橋西寺公園

こちらは、
西寺育成苑のすぐ近くにある
丘の上の大きな木が素敵な
唐橋西寺公園です。
ウォーキング活動でも
利用しています。

法人事務局

利用者・家族からいただいたアンケートの結果やイベント交流などでお聞きした皆さんの思いを、法人運営に反映していきたいと考えています。

法人全体の活動や地域交流などの取組、トピックスをUPしています

京都育成の会
インスタグラム
kyotoikuseinokai

京都市よしだ学園

就労継続支援Ｂ型　定員35名

京都市よしだ学園は、八つ橋で有名な聖護院の近く、吉田山のふもとにあります。就労継続支援B型という種別の事業所で、主に知的障害をお持ちの方が通われています。

利用者の皆さんが心豊かで快適な生活を営めるように、一人一人の想いに寄り添った支援を実践しています。

また、作業を通して利用者の皆さんの能力向上とともに、就労への意欲や関心を持てるような支援も心がけています。

京都市よしだ学園の一日
9：00 朝礼・ラジオ体操
9：15 午前の作業開始
12：00 給食・昼休み
13：00 午後の作業開始
14：30 お茶休憩（10分間）
15：30 作業終了・清掃
16：00 帰り支度・降園

菓子箱や色紙箱などの箱の組み立てや菓子詰め、ダイレクトメールの封入作業や折り込みチラシのセット作業などを学園内で行っています。軽作業の他には、自主製品（ポストカードやきんちゃく袋など）の制作も行っています。
商品の詳細については是非、インスタグラムをご覧ください。
また、園近くの旅館の清掃業務も行っています。

月に１回ヨガのインストラクターの方に来ていただいて、ヨガ教室を実施しています。

仕事の他にこんな活動もしています！

週に１回アクティビティをしています。 体を動かしたい人は音楽に合わせてダンスをしたり、ぬりえや絵を描いたりなど創作活動も行っています。 作業とは異なる活動は、利用者の皆さんも楽しみに感じておられるようです。

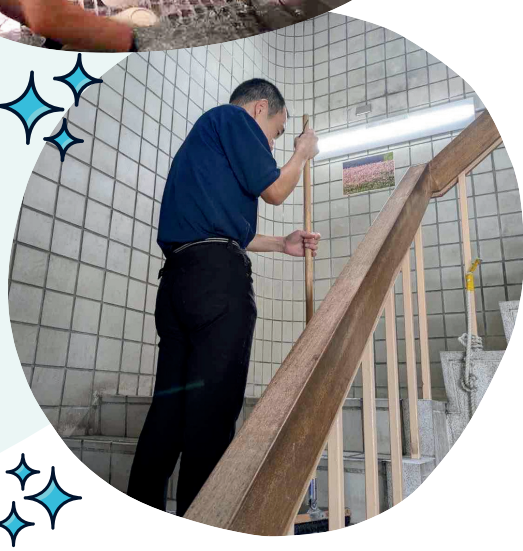
よしだ学園　インスタグラムの紹介

インスタグラム（yoshida_zishu)では、よしだ学園の自主製品をアップしています。利用者の皆さんの個々のペースや感性を尊重した製品作りに励んでいます！ぜひ、いいね！やフォローをお願いします！

よしだ学園
インスタグラム
yoshida_zishu

京都市よしだ福祉工場

就労継続支援Ａ型　定員30名



よしだ福祉工場は、令和７年８月現在29人の利用者の皆さんが京都市内の７つの現場に分かれて清掃作業をメインに働いています。各現場には必ず１名の支援員が同行してサポートをしています。皆さん生き生きとした表情で、お給料を楽しみに汗を流しています。
「福祉工場」という名前ですが、「工場」はありません。昔からの名前で愛着を持っています。

今回利用者の中から、一般企業への就職が実現されましたのでご紹介します。

一般企業就職レポート

この度、よしだ福祉工場の利用者が、今年６月に一般企業への就職を実現されました。就職までの道のりをご報告いたします。

昨年９月就職希望の利用者アンケートをきっかけに情報収集、株式会社ＧＳユアサソシエ様で緑化清掃作業の求人を出していることが分かり見学会を依頼、ご本人の意欲や体力面・適性なども勘案して１名の方に実習に進んでいただきました。

１次実習では、作業理解能力や周りの人に気遣いできる面について評価いただきましたが生活面での課題があり、ご家族やＧＨの方とも連携を取り改善に取り組み、定着が確認されましたので２次実習へ。

引き続き取組が確認され、２回の面接(こちらでも想定される質問を作成、当日までに模擬面接も実施)を経て採用。ご家族はじめ相談支援専門員・現場支援員・ＧＨ職員の皆さま一体となってサポートできたことで実現できたと思っています。

採用までにＧＳユアサ ソシエ様からもご本人が働くにあたり細部にわたり、取り組むべき内容や多くのアドバイスをいただき、当法人にとっても貴重な財産になりました。
今後も一つでも多くの利用者の思いを実現できるよう、職員協力し合ってサポートしていきたいと思います。

法人事務局　山下

就職から１か月が経過
お仕事のご様子を
伺ってきました

就職されたＫさんは、作業の丁寧さ、マナーについては部署内でもトップレベルとのことです。
夏場の屋外でも作業が行われますが、冷却ベスト着用やこまめな水分補給、十分な休憩時間など、暑さ対策が徹底されています。

西寺育成苑　多機能型

就労継続支援Ｂ型　定員30名

就労継続支援B型では「作業班」と「パン班」に分かれて活動しています。

作業班では、企業様からご依頼いただいたお仕事を利用者の皆さんの適性に合わせて取り組んでいます。主な作業内容は、箱折りや電子部品の組み立て、食品の箱詰め、衣類・タオル畳み、封入作業など多岐にわたっており、日々たくさんのお仕事をいただいています。

パン班では、20種類ほどのパンを手作りしています。利用者の皆さんが心を込めて作ったパンは、近隣の学校や企業様、高齢者施設へ出向いて販売も行っています。クッキーなどの焼き菓子も大変好評です！
利用者の皆さんそれぞれのペースを大切にしながら、やりがいや達成感を感じられるよう日々の活動に取り組んでいます。

生活介護　定員30名

生活介護では、利用者の皆さん一人ひとりの特性やペースに合わせて、2つのグループに分かれて活動を行っています。
近くの公園へのウォーキングやダンスといった体を動かす活動、絵画や陶芸などの創作活動のほか、掃除、買い物、クッキングなどの日常生活に関わる体験も取り入れています。
プールや納涼カラオケ大会、ハロウィン、クリスマスなど季節ごとの行事も大切にしています！年間を通して楽しいイベントが盛りだくさんです。
利用者の皆さんが楽しく安心して過ごせるよう、日々取り組んでいます。

さいじパン　インスタグラムの紹介

こちらのインスタグラムでは、おすすめのパンや新商品、出展販売の予定も紹介しています。また、利用者の皆さんが作成された絵画や創作物なども掲載しています。ぜひご覧ください！

さいじパン
インスタグラム
saijipan

西寺育成苑　デイサービス

生活介護　定員20名

サービス紹介

デイサービスは各ご家庭への送迎、給食提供などのサービスを提供しています。

給食は、嚥下状態に合わせた形態でご提供。特別メニューでは世界のごちそうや季節イベントに合わせた献立があり、バラエティに富んだ献立となっています。
「おいしい」とご好評いただいております。

また任意で入浴のサービスがございます。
広くきれいなお風呂ですよ。
ある利用者さんは「ええ塩梅」とおっしゃられていました。
入浴の際には車椅子の方が安心してお風呂に浸かっていただけるようリフトを使用しています。

今年も夏まつりを開催

7月22日にデイルームで夏祭りを開催！
午前はじゃんけんゲームや釣りゲームなどで盛り上がり、午後からは利用者自ら氷を削って、好きなシロップをかけた「かき氷」をいただきました。
暑さも忘れるとても楽しい時間になりました。

環境整備の取組

デイルームは春にプチリフォーム！
作業に集中して取り組まれる新たなスペースのため、パーテーションを設置しました。反対側にもゆっくりと過ごしたい方も安心して過ごせる空間ができました。

デイサービス　インスタグラムの紹介

デイサービスのインスタグラムでは、カラオケ、創作活動など日中の活動様子や働く支援員の様子を掲載しています。
雰囲気が少しでも皆様に伝わるように、これから沢山投稿していきたいと思っておりますので、ぜひフォローをよろしくお願いいたします。

デイサービス
インスタグラム
saijiday

ピックアップ

京都中小企業家同友会との関わり

「福祉業界以外との繋がりで得られるものがあるのでは」との思いで、令和４年度に西寺育成苑として「一般社団法人 京都中小企業家同友会 南支部」に入会しました。今年度から京都育成の会として参加し、法人内の各事業所のことも知っていただく機会が増えてきたように思います。

先日は就労継続支援Ｂ型事業所の商品を販売する機会にも恵まれ、西寺育成苑の焼き菓子やよしだ学園の雑貨類いずれも大好評でした。

例会等で先進的な取組や事業拡大されている経営事例を伺う機会も多く、法人運営にも役立てていくとともに地域から必要とされる法人へと成長できるよう、同友会での学びや繋がりを大切にしていきたいと考えています。

京都市よしだ福祉工場　小原

地域貢献活動の紹介

唐橋学区の「むつみ会」さんが取り組まれている独居老人昼食会の開催場所として、西寺育成苑の３階食堂他を提供しています。
今年５月１０日でなんと４００回を迎えられ表彰もされました。

役員改選の報告

６月２３日に評議員会並びに理事会が開催され、天野理事長の再任、役員の改選が行われました。詳しくは「社会福祉法人の財務諸表等情報公開システム」にて公開しております。

サポーターズインタビュー①

京都育成の会の心強いサポーターの方々へのインタビュー

NPO法人 hapiness
理事長　宇野 明香さん

happinessは子ども食堂とフードパントリー、コミュニティカフェ、自立援助ホームの運営をしています。

ー　「京都育成の会」との出会いは　ー

子ども食堂の場所を探していた時に、行政から唐橋自治会連合会の天野さんを紹介されたのがきっかけで、西寺育成苑さんとのお付き合いがはじまり、子ども食堂へ当日売れ残ってしまったパンや期限切れの近い焼き菓子の提供をいただくことになりました。

ー　「京都育成の会」とのかかわりについて　ー

引き続き子ども食堂へのご支援はもちろん、唐橋西寺育成苑まつりへ出店やハピネスクッキーの製造、and hapiness.でのどうぶつパンの販売、まちライブラリーの取組など多岐におよびます。

ー　子育てとhapinessでの活動、バイタリティーの源は？　ー

私自身が楽しく活動していることと、子供たちの喜んでいる姿が行動力の源です。
子供は多くの人が関わって育てられることが大事だと思っています。
子ども食堂をやっていて、私の子どもが参加してくれているメンバーと仲良く遊んでくれたことは、とても助けになりました。
レクリエーションではハプニングもありますが、子供たちが楽しかった思い出としてずっと記憶に残してくれていることが嬉しいです。

ー　将来の夢をお聞かせください　ー

虐待を受けたり、孤立する子供がいなくなる世界です。
近い将来の夢としては長期の休みを取り海外旅行へ行ってリフレッシュすることです。ヤギも飼いたいです。

ー　最後に「京都育成の会」に対して、期待することを教えてください　ー

もっとコラボレーションしたいです。

＊近々、福祉施設と協同開発した「ネギアイス」をカフェで提供されるそうです。
インスタグラムでは4,500viewを超える注目、ぜひいただいてみてください！

イベント紹介

よしだ青空フェスタ２０２５

10月25日(土) 10：00～12：30
場所：近衛中学校 体育館 ＊入場無料

ステージ発表、販売ブース（よしだ学園自主製品・西寺育成苑パンとクッキー・ポップコーン・縁日コーナーなど）

令和７年度 京都とっておきの芸術祭

12月12日(金)～14日(日)
場所：日図デザイン博物館（みやこめっせ地下1階） ＊入館無料

毎年、創作活動での利用者の方が制作された作品を出展しています。昨年は京都市長賞と佳作を受賞されました。今年も楽しみですね。

第22回 唐橋西寺育成苑まつり

11月1日(土) 10：00～14：30
場所：八条中学校 中庭・体育館 ＊入場無料

地元の保育園・小・中・高校・西寺利用者のステージ発表、ゲームコーナー、パン販売などのフード出店、交流スペースも。

kokokaオープンデイ2025

11月3日(月・祝) 10：00～16：00
場所：京都市国際交流会館 ＊入場無料

世界各国の料理や飲み物を味わえるブース出店やダンスステージをはじめ、大人から子どもまでが遊べるコーナーも用意。
＊毎年、よしだ福祉工場がノベルティー制作をしています。

編集後記

今回、法人全体の広報誌を制作するため、各部署から集まって貴重な意見やアイデアを提供してくれたプロモーション会議メンバー、ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました！
今後、ご覧いただいた皆さんからのご感想も伺いながら、楽しみにしていただける広報誌になっていければと思っておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

（山下）

京都育成の会の仲間になって
一緒に利用者の方の想いを
実現しませんか！

採用情報は
こちらから

発行者　社会福祉法人 京都育成の会　〒601-8469 京都市南区唐橋平垣町64-3　TEL 075-693-3300　FAX 075-693-3400
WEB https://kyoto-ikuseinokai.com/　MAIL info@kyoto-ikuseinokai.com